

# わが国産業の国際競争力強化等を図るための港湾政策(案)

別添資料

## 基本方針

人口減少社会を迎えた日本において、アジアや世界の活力を取り込み、持続的な成長を維持するとともに、我が国産業の国際競争力を強化するため、グローバル化の中でアジアや世界とともに成長する「アジアのゲートウェイ」として港湾の機能を向上させていく。

このため、わが国と北米・欧州間の基幹航路における寄港地の集約化、アジア地域との経済交流の拡大や国際分業の進展、産業の国内回帰等の情勢を踏まえ、国内輸送を含めたトータルの輸送コスト・サービスが最適化となるスピーディーでシームレスかつ低廉な国際・国内一体となった物流体系の実現を目指すとともに、産業活動の拠点となる臨海部空間の積極的な利活用を促進する。

## わが国産業の国際競争力強化を図るための港湾政策(案)

世界につながる「アジアのゲートウェイ」としての港湾の機能を向上させていくため、スーパー中核港湾政策を強力に推進するとともに、三大湾の港湾および地域の拠点港湾を対象に、スピード感を持って、産業競争力強化ゾーン(仮称)の設定による物流・産業への支援および国際水準をクリアする港湾サービスの一層の向上を行う。

### <施策> 国際分業の進展に伴う中国等からの輸入貨物増大等に対応する。

中国等のアジア諸国や欧米との輸出入貨物、特に輸入貨物の増大に対応し、ターミナル背後における荷さばきの効率化を図るため、物流拠点を形成し、三大湾および地域の拠点港湾において輸入機能を強化する。

既存用地の高度利用や老朽化した倉庫等の再開発等を進める。

### <施策> 産業の国内回帰等の動きを支援するために輸出入機能を強化する。

産業の国内回帰等の動きは、原材料、素材等の専用船による輸送、産業機械、輸送機械等のRoRo船による輸送、製品等のコンテナ船による輸送と連動して全国で起きており、港湾背後に企業立地が進んでいる。

こうした状況を踏まえ企業立地の促進を図るため、各地域において、原材料等の輸入機能、製品等の輸出機能を強化し、臨海部用地の活用、利用環境の整備を進める。

三大湾においては、特に国際コンテナ航路の物流拠点の形成と連携をとりながら企業立地および輸出入機能を強化する。

### <施策> 国際分業の進展、産業の国内回帰等の動きに伴い増大している国際物流に対応し、港湾サービスの一層の改善、港湾諸手続の簡素化・統一化を図るとともに、保安対策の強化や地球環境問題への取り組みを行う。

リードタイムを短縮するための諸施策の推進を図る。また、港湾EDIシステムについて統一モデル様式を策定し、主要港湾管理者に採択を促す。さらに、保安対策の強化や地球環境問題への取り組みも行う。

# わが国産業の国際競争力強化等を図るための港湾政策(案)

## 我が国の産業・貿易構造の変化

- ①国際分業の進展に伴う中国等からの輸入貨物の増大
- ②国内の景気回復、海外への技術流出の防止等に対応した高付加価値製品製造業等の産業の国内回帰が進展

物流に対する要請

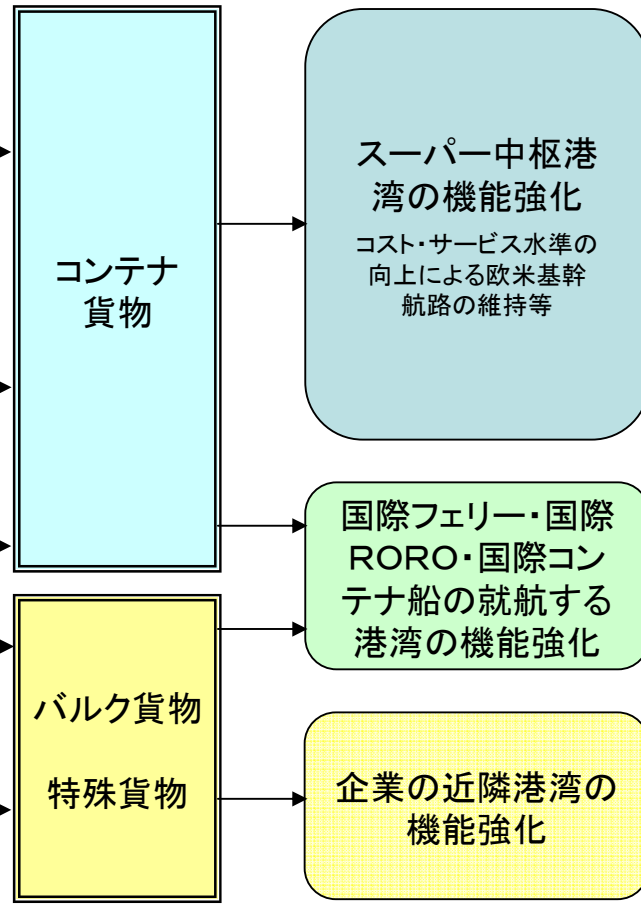
中国等からの  
輸入貨物増大への  
対応

高速輸送サービ  
ス需要への対応

高品質で高速な  
輸送サービス  
需要への対応

原材料等の輸  
入・製品等の輸  
出機能の増強

### アジアのゲートウェイとなる港湾



### 物流機能及び臨海部用地等に対する支援

#### 産業競争力強化ゾーン(仮称)の設定による 物流・産業への支援

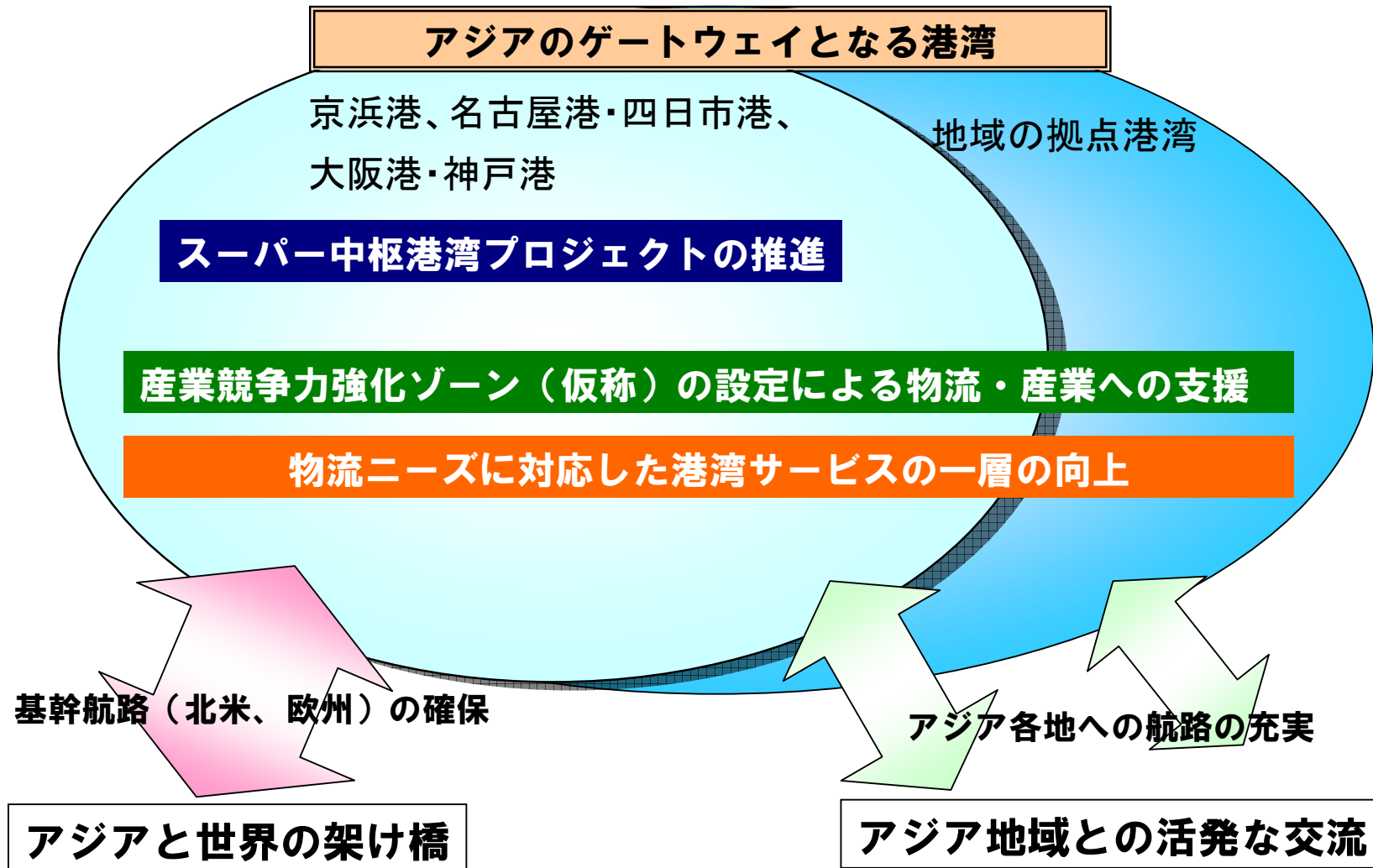
- 【中国等や欧米からの貨物の輸入機能強化のため、臨海部物流拠点的形成】
  - ・迅速な集配送機能や流通加工機能を有する高度な物流施設の集積
  - ・埋立地に係る諸規制の運用のあり方等の検討
  - ・長大コンテナ積載車両、特殊シャーシの通行への対応 等
- 【臨海部産業の活性化・立地促進のための輸出入機能強化】
  - ・バルクターミナルの効率化等による輸出入コストの削減
  - ・工場の新規立地、増設に合わせた用地の再編、確保 等

#### 物流ニーズに対応した港湾サービスの一層の向上

- ・リードタイムの一層の短縮
- ・港湾諸手続の一層の簡素化、統一化、情報化(港湾EDI)
- ・保安対策の強化 等

# 今後の港湾政策における施策の展開イメージ(案)

- グローバル化の中でアジアや世界とともに成長する「アジアのゲートウェイ」として港湾の機能を向上
- アジアのゲートウェイとなる港湾においては、「アジアと世界の架け橋」となる基幹航路(北米、欧州)を確保するとともに、「アジア地域との活発な交流」を支えるアジア各地への航路の充実を図る。

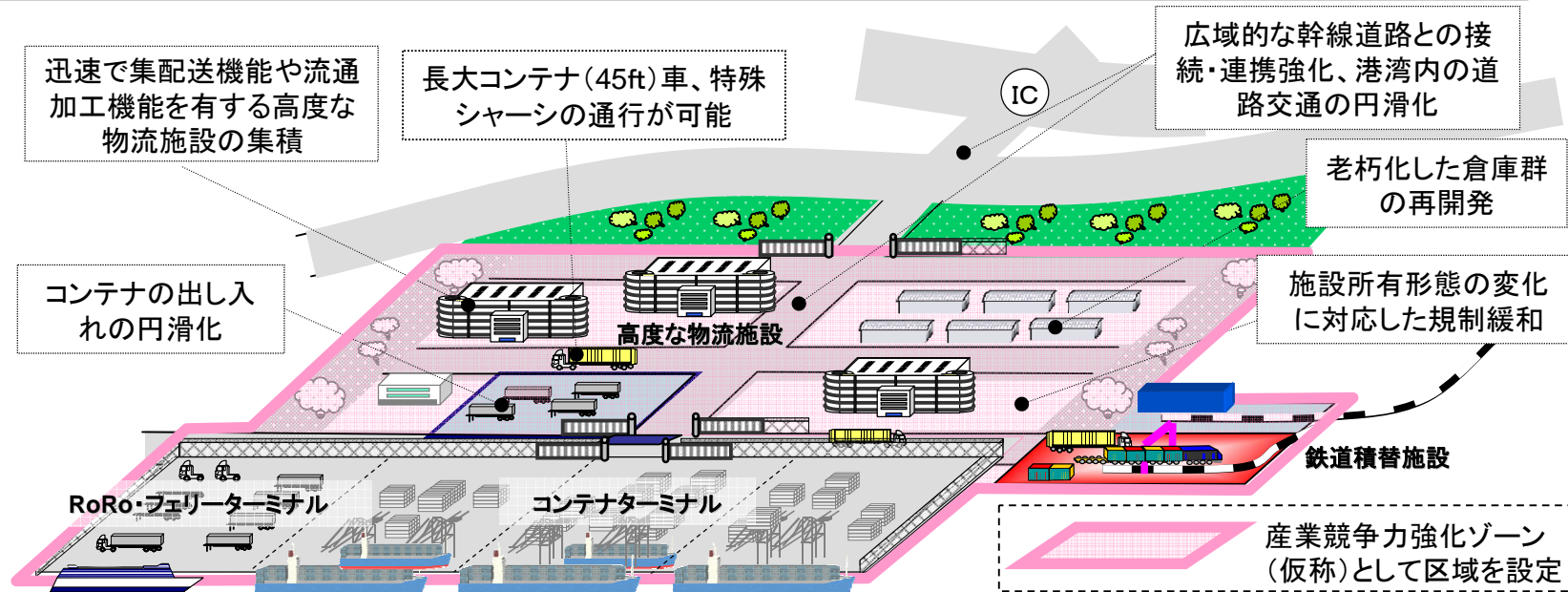


# 産業競争力強化ゾーン(仮称)の設定による物流・産業の支援

中国等のアジア諸国や欧米との輸出入貨物、特に輸入貨物増大に対応する港湾物流拠点の形成

産業競争力強化ゾーン(仮称)における支援策(案)

- ①ターミナル機能と後背地の物流機能強化を一体として推進する。
- ②ターミナルと背後の物流拠点を産業競争力強化ゾーン(仮称)として区域を設定し、その中で以下の施策をスピード感を持って重点的・優先的に実施する。



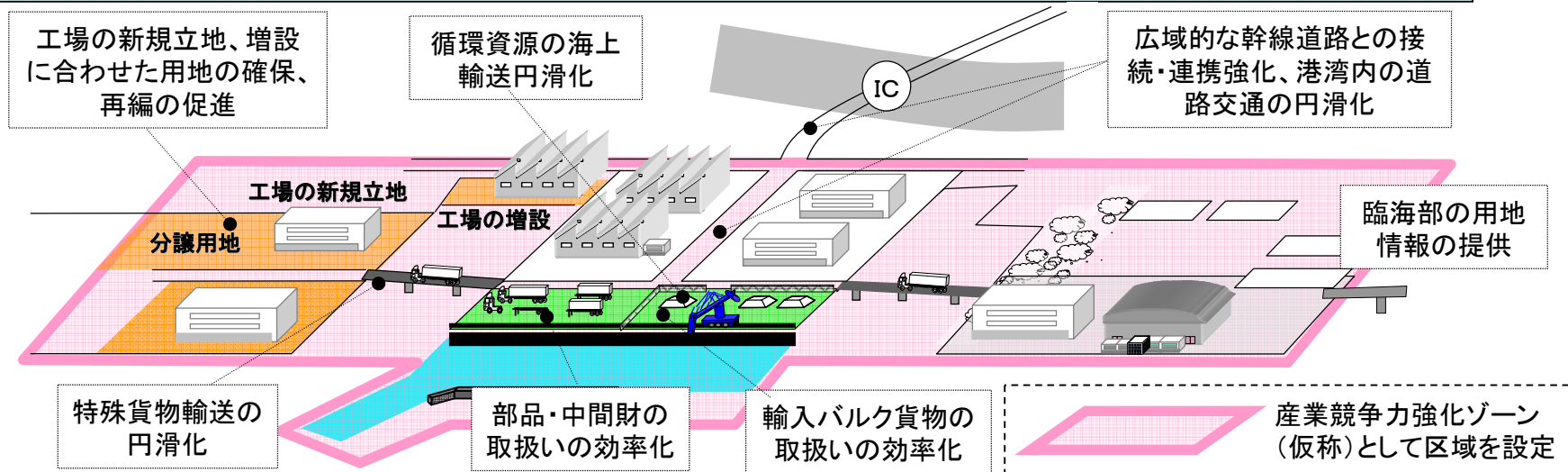
- |               |  |
|---------------|--|
| (1)ターミナルの機能強化 | — スーパー中枢港湾政策の強力な推進、RoRo・フェリー・コンテナターミナルの機能強化の実施                           |
| (2)用地・物流施設の提供 | — 民間資金の導入等による臨海部用地の供給及び物流施設の整備促進<br>民間事業者の高度な物流施設の整備及び老朽倉庫の再開発に対する支援策の検討 |
| (3)貨物取扱い機能強化  | — 長大コンテナ等積載車両のコンテナターミナルとの一体運用を可能とするための措置の導入                              |
| (4)規制緩和       | — 埋立地に係る諸規制の運用のあり方等の検討   |

# 産業競争力強化ゾーン(仮称)の設定による物流・産業の支援

## 臨海部産業の活性化・立地促進のための輸出入機能強化

### 産業競争力強化ゾーン(仮称)における支援策(案)

- ① 港湾機能の向上と後背地の産業活性化・立地促進を一体として推進する。
- ② 産業競争力強化ゾーン(仮称)として区域を設定し、その中で以下の施策をスピード感を持って重点的・優先的に実施する。



- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 港湾機能の向上    | — 国際バルクターミナルの効率性向上のための支援<br>インフラ整備のスピードアップ  |
| (2) 用地・物流施設の提供 | — 民間資金の導入等による臨海部用地及び物流施設の整備促進<br>臨海部土地情報システムの整備<br>工場等の移転に対する支援策の検討<br>臨海部産業活性化に関する連絡調整、情報交換の場の設定 |
| (3) 物流関係機能強化   | — 広域的な幹線道路との接続・連携強化、港湾内の道路交通の円滑化を図るための臨港道路の確保<br>大型特殊貨物輸送の円滑化のための臨港道路の技術基準の検討                     |
| (4) 規制緩和       | — 循環資源の海上輸送の円滑化を図るための循環資源取扱い基準の共通化  |